

県政だより

さんSUN高知4

KOCHI PREFECTURE'S
OFFICIAL INFORMATION

2014 No.230



高知家

高知家の食卓グルメ 1 安芸市 釜あげちりめん丼

今号から、県内各地にある地域ならではのグルメをご紹介します。
「釜あげちりめん丼」は、ドロメ(イワシの稚魚)を釜揚げ、天日干した安芸市特産のチリメンジャコをふんだんに使った逸品。安芸市内の15店舗で食べられます。

問 安芸商工会議所内 安芸「釜あげちりめん丼」楽会 TEL0887・34・1311

特集 高知家プロモーションをバージョンアップ!

◆ 県政ピックアップ

- ① 高知の農業をもっと元気に!「農業担い手育成センター」を開設
- ② 今年も開講!土佐まるごとビジネスアカデミー2014

◆ 高知家自慢の家族 ※今号からの新シリーズです

家族を想う情熱で芸西村へ!ターン、オランダ型の技術でナス栽培に挑戦!
JA土佐あき園芸研究会芸西支部なす部会 白石 裕二さん

高知の農業をもっと元気に!

「農業担い手育成センター」を開設!

温暖な気候に恵まれた高知県は、「なす」「みょうが」などの野菜や「ゆず」「ぶんたん」などの果物が全国一の出荷量を誇る農業立県です。この強みをさらに伸ばしていくため県では、第2期産業振興計画に基づき、平成33年度までに農業産出額を年間1050億円とすることを目指して取り組みを進めています。

その目標を達成するため農業者を総合的に支援する施設として、4月1日、四万十町に誕生した「農業担い手育成センター」をご紹介します。



1 センター設立の目的

県では、減少を続ける地域農業の担い手を確保するため、農業の基礎をインターネットで学ぶ「新しいなすビジネススクール」や、東京・大阪などの都会で学ぶ「こうちアグリスクール」、農業大学校(四万十町)での長期研修などを開講しています。さらには、県内農業者のハウスの建設を補助するなど、ソフト・ハードを組み合わせた総合的な新規就農支援の取り組みを進めています。その結果、昨年度はこれまでで最も多い263人が新たに就農されるなど、県内の新規就農者は着実に増加傾向にあります。

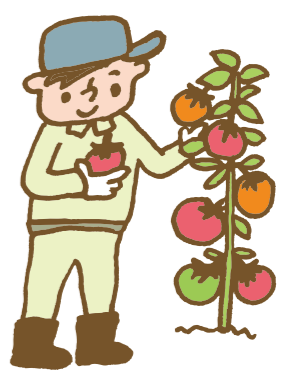
しかしながら、農業者の高齢化などにより、今後10年間で販売実績のある県内農業者の16%に相当する約2800人が減少すると見込まれています。そのため県では、年間2800人の新規就農者を育成し、確保することを目指して、さらなる支援を進めていくとともに、意欲ある農業者の方々に収益性の高い農業技術を学んでいただくための拠点施設として、農業大学校の研修部門と環境保全型型作振興センターを統合し、「農業担い手育成センター」を開設しました。

2 センターの取り組み

- ① 全国からの就農希望者の受け入れ
高知県での就農を希望される方を、長期研修生としてセンターに受け入れ、充実した施設内で技術や経営を学んでいただくことに加えて、県内外の先進的な農家と連携した現地研修なども行います。
- ② スムーズな就農への支援
平成28年度には、新たに長期研修用宿泊施設を建設し、研修の受け入れ人数を現在の20人から40人に増やします。
- ③ 研修内容の充実
オランダ型の高軒高ハウス(温度や湿度、炭酸ガス濃度など、ハウス内の環境制御が容易で、多収生産が可能な軒高5m以上のハウスを今年度中に整備して、より先進的な技術を身に付けていただくための実践研修を来年度から実施する予定です。

さらに平成28年度には、このセンターの隣接地に、オランダ型の先進技術を取り入れた次世代施設園芸団地を整備する予定としており、センターと相互の技術交流による相乗効果が期待されています。また、これらの新たな施設整備と併せて、県内農業者に先進技術や経営のノウハウを習得していただくためのセミナーなども充実させていきます。

県では今後も、新規就農者の支援や、県内農業者に先進技術を習得していただくための指導者の育成などを通して、高知県の基幹産業である農業の振興に全力で取り組んでいきます。



県庁環境農業推進課 TEL 088・821・4532 HP <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/160501/>
 農業担い手育成センター TEL 0880・24・0007
 HP <http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/?sid=2011>

問い合わせ

今年も開講! 土佐まるごと ビジネスアカデミー 2014

「全国一学びの機会の多い県」を目指す高知県では、産学官の連携によるビジネス研修プログラム「土佐まるごとビジネスアカデミー」(土佐MBA)を開講しています。この研修では、産業に関わるすべての方を対象に、ビジネスの基礎知識から応用・実践力まで「まるごと」身に付けていただけます。

今年度は、女性のための起業支援講座の新設やインターネットライブ中継の拡大、相談員による受講生へのきめ細かなフォローアップなど、さらにバージョンアップしています。また、夜間や休日に開講する科目を設けるほか、高知市の会場まで遠く通えない地域の皆さまを対象とした「出前講座」も実施するなど、より多くの方に受講していただきやすい工夫をしています。

商品企画、経営マーケティング、財務戦略等の入門・基礎編、「自身の商品やビジネスを研修の中で磨いていく応用・実践編など」、「自身が学びたいことに合わせてカリキュラムをオーダーメイドできますので、興味のある1科目からでもお気軽にご参加ください。



Activity Report

土佐MBA運営事務局(アビリティセンター桷高知オフィス内)
 TEL 088・872・1248 FAX 088・822・0210 E-mail tosamba@abi.co.jp
 HP <http://www.abi.co.jp/information/tosamba.html>

土佐MBA 検索

問い合わせ

飛躍への挑戦! 高知県産業振興計画

新シリーズ

高知家 自慢の家族



頑張るゆ〜で!

このコーナーでは、県内各地で高知家を元気にしている自慢の家族をご紹介します。

家族を想う情熱で芸西村へイターン、オランダ型の技術でナス栽培に挑戦!

J A 土佐あき園芸研究会芸西支部なす部会 白石裕二さん

大阪で会社勤めをされていた白石さんご夫妻は、娘さんの誕生をきっかけに芸西村へ移住。家族で力を合わせて、未経験のナス栽培に挑戦しています。

憧れの芸西村ライフを手に入れるために

大阪にいた頃、収入は安定していましたが、夫婦揃って深夜帰りも多い生活でした。娘の誕生をきっかけに「もっといい環境で娘を育てたい」「もっと家族の時間を大切にしたい」という思いが強くなり、父の出身地である芸西村の美しい山や海を思い出すようになりました。



そうはいっても、事務的な仕事をしていた私には特別な技術もなく、移住するにもどうやって暮らしてい

けばよいのだろうか悩んでいた時、たまたま大阪で行われた「農業人フェア」に参加しました。これが運命の出会いとなり、移住の夢が現実のものとなりました。その後、四万十町にある県立農業大学校「窪川アグリ体験塾」に入学し、指導農業士さんのもとで研修を受け、2年間かけて農業の基礎から科学的な農業まで幅広く学びました。

農業の夢とやりがいを教えてあげたい

芸西村といえば「花き・ナス・ピーマン」ですが、毎日の色々な料理で食べられ、家族だけの小さな規模からできるナスのハウス栽培に挑戦することに決めました。就農後から学んできたオランダ型の科学的な技



術を積極的に取り入れて、年々出荷実績を伸ばし、品評会でも優秀賞をいただくことができました。

移住する前は厳しい生活を覚悟していましたが、地域の方々の温かさに包まれて、家族みんなで幸せに暮らしています。それに、手をかければかけるだけおいしいナスがたくさんできる手応えがあり、会社勤めでは得られなかった達成感を感じています。今後は、個人農家でも夢が見られるこの仕事の魅力をもっともっと広めて、地域の農業と一緒に元気にできる仲間を増やしていきたいと思っています。

◎問い合わせ 土佐あき園芸協同組合 芸西支所資材センター
 TEL 0887・33・4401 HP <http://www.tosa-aki.ja-kochi.or.jp/>



高知家プロモーションをバージョンアップ!

特集



「高知県は、ひとつの大家族やき。高知家」のコンセプトコピーで、温かい家族のような高知県人の魅力を全国に発信している高知家プロモーション。今年度は、より具体的な成果につなげていくため、さまざまな取り組みを連動させながら、さらに力強い情報発信を展開します。

高知家プロモーションの主な成果

特設サイトへのアクセス数	約90万件 (H26年2月末時点)
ピンバッジの配付数	約8万個 (H26年2月末時点)
ロゴマークの使用届出件数	68件 (H26年2月末時点)
「高知家」の認知度	22% (H25年10月調査)
メディア露出の広告換算効果	約3億1200万円 (H25年6月の約1カ月間)

これまでの取り組み
昨年6月、インターネット上の特設サイトで「高知家はひとつの大家族やき。高知家」というコンセプトコピーを発表しました。県民の皆さまとともに盛り上げていくため、8月には「高知家ファミリー募金」や高知家のロゴを使用していた「高知家の唄」を発表するなど、数々の話題を全国に発信して、高知家の温かなイメージをPRしてきた結果、県内外の多くの方々からの共感を頂きました。こうした取り組みにご協力いただいた皆さまに、改めて感謝申し上げます。

全国に広がる高知家の魅力

昨年10月に、関東・関西の大都市圏在住の方々を対象として、インターネットを活用したイメージ調査を行ったところ、本県にとって心強い、次のような結果が生まれました。

○「高知県に観光に行きたい」と思っている方は59%（全国第13位）

○「高知家」を知っている方は、知らない方に比べて、本県に好感や愛着を持つ割合や「高知家に観光に行きたい」「地方に住むなら高知県に住みたい」という意向を持つ割合が高い

○「高知家」を知っている、かつ5年以内に観光に来たことのある方の92%が本県に好感や愛着を持っている

「高知家」を知らず、高知県に観光に来たこともない方よりも37.3%高い結果

本県への愛着・好感度

「高知家」を知っている	92.0%
「高知家」を知らない	82.0%
本県観光の経験なし	63.9%
5年以内に本県観光の経験あり	54.7%

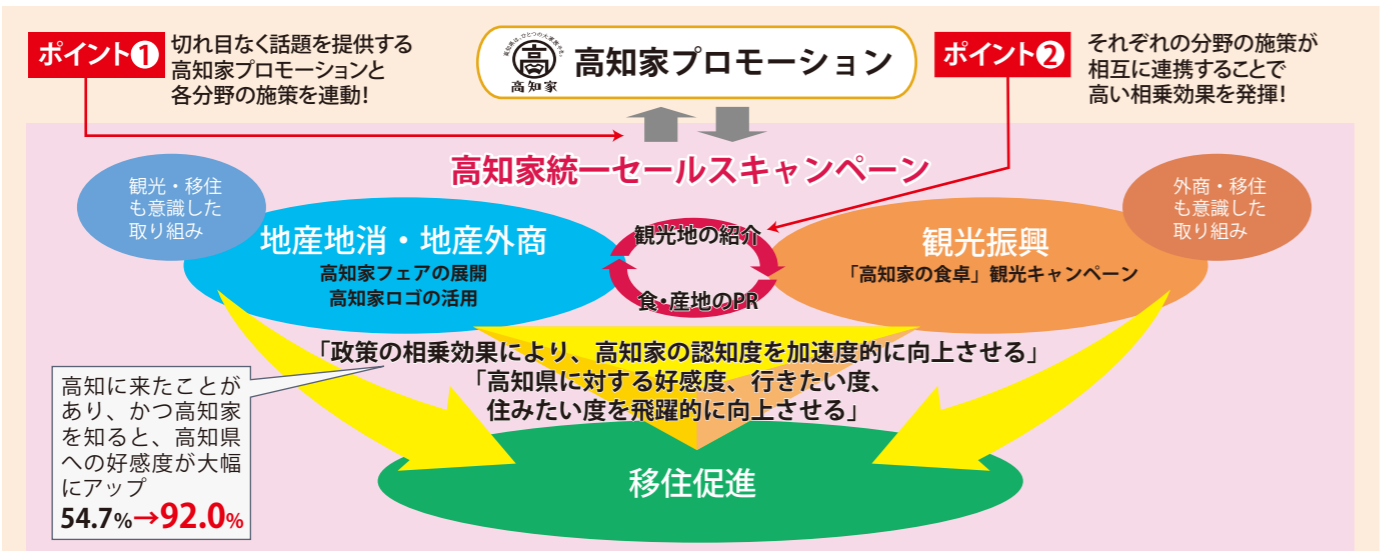
大幅アップ

プロモーションの強化ポイント

①プロモーションとセールの連動
高知家プロモーションを進めていく際には、高知家のもとで統一的に展開する「観光振興」「移住促進」「地産地消・地産外商」の各施策（高知家統一セールスキャンペーン）と、しっかりと連動させていきます。

②セールス分野間の相互連携
「高知家統一セールスキャンペーン」で取り組む各分野の施策の相互連携を図ります。具体的には「高知家の食卓」観光キャンペーンで、観光地とともに食と産地をPRすることによって、県産品の販売拡大にもつなげます。また、地産外商の分野では、県外で開催するフェアに高知家の冠を付けたリ、商品のパッケージに高知家のロゴを活用していただくことなどにより「高知家の食卓」をPRし、観光の誘客にもつなげていきます。

このように各施策のPRを統一的に展開することで、県外の方が高知家に触れる機会を増やし、さらなる認知度の向上を図ります。そして、興味を持っていただいた方々に具体的な移住の検討をしていただけるよう、移住のポータルサイト「高知家で暮らす」の内容をさらに充実させます。併せて、地域地域が求める具体的な仕事や役割などのアクティブな情報発信を強化して、さらなる移住促進につなげていきたいと考えています。



さらなる相乗効果を発揮

プレイヤー	高知家の家族の参画	官民協働によるセールの展開
生産者 移住者 量販店 飲食店 宿泊施設 観光事業者 交通関係事業者 民間企業・団体 など県民の方々	暮らしの中に「高知家」 ○高知家グラフィック、ムービー、HP・SNSなどへ登場 ○ピンバッジの活用 ○ポスター、チラシ、のぼり、表札の掲示 ○高知家ロゴの活用 ○店舗でのプロモーションビデオの放送	地産地消 地産外商 ○プロモーションと連動した地場製品の販売戦略 ○高知家ブランドイメージの活用 ○商品への高知家ロゴの活用 など
	観光振興 ○高知家の魅力を生かした旅行商品づくり ○「暮らす」をイメージした体験型観光の推進 ○高知家自慢の「食」を堪能できる宿泊プランの企画 ○地域の伝統的な食のPRや新たな地産グルメの開発 など	移住促進 ○アクティブな情報発信による「人財」の誘致 ○移住者向け住宅の提供 ○民間支援団体による全県的なネットワークの形成 など

高知家の家族の皆さまへ

高知家プロモーションには、すでにご協力いただいている多くの方々に、さらなるご協力をいただいております。この取り組みは、行政だけでなく県民の皆さまや事業者の方々などに参画いただくことで、より一層の相乗効果が生まれるものと考えています。

県民の皆さまには、引き続き観光客や高知県に移住していただいた方々を温かく迎えていただきますとともに、高知家の良いものを全国の知り合いの方々にぜひお薦めください。また、事業者の皆さまには、高知家のロゴを外商活動などにぜひご利用いただければと思います。

今後とも、さらに高知家の取り組みが盛り上がっていきますよう、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

今年度の取り組み

以上のような結果から、高知家を知っている方をさらに増やすことができ、より多くの方々に本県への観光や移住といった具体的な行動を起こしていただけるかと期待されます。このため、今年度は「高知家の認知度を25%まで高める」ことを目標に、高知家プロモーションを強化します。

まずは、県のホームページに開設している高知家特設サイトを4月からリニューアルします。さらに、4月中には新たなプロモーションビデオも発表する予定ですので、ぜひ特設サイトにご注目ください。

また、NPO法人ふるさと回帰支援センターが毎年発表する「田舎暮らし希望地域ランキング」の順位も大きく上昇し、昨年はいよいよベスト10入りを果たしました。

2012年		2013年	
1位	長野県	1位	長野県
2位	岡山県	2位	山梨県
3位	福島県	3位	岡山県
4位	香川県	4位	福島県
5位	千葉県	5位	熊本県
6位	島根県	6位	高知県
7位	大分県	7位	富山県
8位	鳥取県	8位	群馬県
9位	宮崎県	9位	香川県
10位	和歌山県	10位	鹿児島県
12位	高知県		

お知らせ



手当額の変更について

法令の改正により、4月1日から以下の手当額が変更になりました。

手当の種類	支給月額	
	平成25年度まで	平成26年度から
児童扶養手当	全額 41,140円	41,020円
一部	41,130円~9,710円	41,010円~9,680円
特別児童扶養手当	1級 50,050円	49,900円
2級	33,330円	33,230円
特別障害者手当	26,080円	26,000円
障害児福祉手当	14,180円	14,140円
経過的福祉手当	14,180円	14,140円

児童扶養手当：市町村の児童扶養手当窓口または県庁児童家庭課 Tel 088-823-9654
児童扶養手当以外：県庁障害保健福祉課 Tel 088-823-9663

不正大麻・けし撲滅運動 4月15日(火)~7月31日(木)

けしの中には、法律で栽培が禁止されているものがあります。花や形・色では判断できませんので、見分けがつかない場合はご相談ください。



【栽培してはいけないけしの主な特徴】
◎茎やつぼみに毛がない、または極端に少ない
◎葉が茎から直接生え、その付け根が茎を巻き込んでいる
問 県の各福祉保健所または県庁医事業務課 Tel 088-823-9682

「さんSUN高知」読者モニターを募集します

モニター期間
2014年4月号~
2015年3月号

モニター内容 1カ月に1度お送りするアンケート用紙に「さんSUN高知」へのご意見・ご感想などをご記入のうえ、ご返送ください。

募集人数 20人 前期(4月~9月号)10人
後期(10月~3月号)10人

応募資格 県内在住で、当該モニター未経験の方
応募先 〒780-8570 県庁広報広聴課「読者モニター係」

応募期限 4月20日(日)(消印有効)

応募方法 はがきに郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、「さんSUN高知」4月号の感想を記入し、県庁広報広聴課までお送りください。

その他 送っていただいた4月号の感想などを参考に選考を行い、モニターになっていただく方には5月上旬に文書でご連絡します。モニター終了後にはお礼として、県の特産品をお送ります。

※個人情報の取り扱い/応募いただいた個人情報は、上記モニターの実施に限って利用します。モニターを実施する高知県およびアークデザイン研究所が適切に管理し、第三者に提供することはありません。

問 県庁広報広聴課 Tel 088-823-9046

試験



平成27年度 高知県公立学校 教員採用候補者選考審査

審査日 第1次 7月22日(火)~24日(木)
第2次 8月20日(水)~23日(土)

出願期間 4月21日(月)~5月9日(金)

出願方法 郵送または持参

募集要項配布場所 県庁1階募集要項コーナー、県内の各教育事務所、県教育委員会教職員・福利課(ホームページからダウンロード可)
募集要項配布期間 3月下旬~5月9日(金)

料 無料

問 県教育委員会教職員・福利課

Tel 088-821-4903

HP <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310601/>



平成26年度 保育士試験

筆記試験 8月9日(土)・10日(日)

実技試験 10月19日(日)

出願期間 4月1日(火)~5月14日(水)(消印有効)

願書の請求方法 ホームページからお申し込みいただくか、返信用の角2封筒(切手貼付不要)を同封のうえ、保育士試験事務センターに郵送。

出願方法 願書を郵送

申 問 〒171-8536 東京都豊島区高田3-19-10保育士試験事務センター ☎ 0120-4194-82

HP <http://www.hoyokyo.or.jp/exam/>

問 県教育委員会幼保支援課 Tel 088-821-4882

平成26年度 高知県職員・ 警察官等採用試験

試験名	試験案内 配布開始日	受付期間	第1次 試験日
上級試験	行政・TOSA 4月11日(金)	4月14日(月)~ 5月7日(水)	5月25日(日)
	行政・TOSA以外 4月25日(金)	5月7日(水)~ 5月22日(木)	6月22日(日)
中級・初級 試験	7月15日(火)	8月18日(月)~ 9月3日(水)	9月28日(日)
警察官A	4月11日(金)	4月14日(月)~ 5月22日(木)	7月13日(日)
警察官B	7月15日(火)	8月18日(月)~ 9月3日(水)	10月19日(日)
身体障害者 を対象とした 選考試験	7月15日(火)	8月18日(月)~ 9月3日(水)	10月26日(日)

※詳しくは、試験案内または県人事委員会ホームページで確認してください。上記以外の日程で試験を実施する場合があります。

試験日程一覧表・試験案内配布場所 県庁1階募集要項コーナー、県人事委員会事務局など

申 問 県人事委員会事務局 Tel 088-821-4641

HP <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/230101/>

携帯サイト <http://www.pref.kochi.lg.jp/~jinjiin/i/i.htm>

警察官採用試験の問い合わせは県警察本部警務課まで

☎ 0120-032-376



募集



高知短期大学 科目等 履修生(通年・前期科目)募集

法律、経済、政治などの科目から学びたい科目を選んで受講することができます。詳しくはホームページをご覧ください。
お問い合わせください。

募集期間 4月1日(火)~18日(金)13時~19時

募集案内配布場所 高知短期大学学生課

応募方法 郵送または持参

対 4月1日の時点で、「社会科学科」は満18歳以上、「専攻科」は満20歳以上の方

料 入学金7,400円+入学手数料3,900円+授業料1単位あたり6,500円

申 問 〒780-8516 高知市永国寺町5-15 高知短期大学学生課 Tel 088-873-2159

HP <http://www.u-kochi.ac.jp/kjc/>

介護福祉士等修学資金 修学生の募集

介護福祉士や社会福祉士を目指す指定養成施設などの学生に、修学資金を無利子で貸し付けます。貸付資金の返還が免除される場合もありますので、詳しくはお問い合わせください。

募集期限 4月18日(金)まで

募集案内配布場所 県立ふくし交流プラザ

応募方法 郵送または持参(県内の学生は学校を通じて提出)

数 48人(介護福祉士養成施設45人、社会福祉士一般養成施設3人)

申 問 〒780-8567 高知市朝倉戊375-1 県立ふくし交流プラザ1階 高知県福祉人材センター

Tel 088-844-3511

HP <http://www.kochiken-shakyo.or.jp/>

情報ひろば

高知県庁あての郵便物は
〒780-8570 高知県〇〇課だけで届きます。

日 時	お問い合わせ先
所 場	Tel 電話番号
対 象	Fax ファックス番号
数 量	HP ホームページURL
科 目	料 参加料・受講料
申 込先	E メールアドレス
	を表しています。

不妊に悩む方への 特定不妊治療助成事業の変更

特定不妊治療を受けられる方への助成制
度が以下のように変更になります。

【平成25年度までの制度】	
年齢制限	なし
通算回数	10回
年間回数	初年度 3回
	2年度以降 2回
通算期間	5年

【平成26年度以降の制度】

年度	26年度	27年度	28年度以降
	年齢制限		なし
通算回数	6回		
年間回数		制限なし	
通算期間		制限なし	
平成25年度までに申請された方	制度	移行期間	新制度
	年齢制限	なし	なし
	通算回数	10回	平成27年度末まで通算6回未満の場合6回まで助成
	年間回数	2回	2回
通算期間	5年		制限なし

【給付上限額】200,000円(治療内容によっては125,000円)※対象者には要件があります。

申 問 (高知市以外の方) 県庁健康対策課

Tel 088-823-9659 または 県の各福祉保健所 (高知市在住の方) 高知市母子保健課

Tel 088-855-7795

高知県でのビジネスチャレンジを 応援します!

株式会社からの特典金を活用して、県内で新たに立ち上げるビジネスプランを募集し、支援していく「第2回こうちビジネスチャレンジ基金事業」を実施します。募集要項はホームページに掲載しています。受付開始は7月1日(火)からですので、ぜひ応募をご検討ください。

問 (公財)高知県産業振興センター
企業振興部 振興課 Tel 088-845-6600

HP <http://www.jpho-kochi.or.jp/challenge/>

講座



幡多ふれあい医療公開講座

身近な病気の予防法や対策について、健康に役立つ話をお届けします。

「口から食べることができなくなった時、あなたは…」

① 幡多けんみん病院 内科医長(感染管理部長)川村昌史

「不整脈と脳卒中」

② 幡多けんみん病院 診療部長(循環器科)矢部敏和

日 4月20日(日) 13時30分~16時30分

所 四万十市立中央公民館大ホール(四万十市石山五月町)

料 無料 問 県立幡多けんみん病院

Tel 0880-66-2222

「高知家イチオシグルメガイド」 (「高知家の食卓」県民総選挙2014投票結果)

「高知家の食卓」県民総選挙の投票結果と高知の食の魅力を紹介するパンフレットを作成しました。観光キャンペーン「リョーマの休日~高知家の食卓~」に併せて、4月以降県内の観光施設、道の駅などで配布します。県民の皆さまも、県外のお知り合いの方などに案内いただくなどのご協力をお願いします。

問 県庁観光政策課 Tel 088-823-9708

HP <http://www.attaka.or.jp/sousenkyo/>

医師・看護師・助産師を目指す方へ 奨学金のご案内

【高知県医師養成奨学貸付金のご案内】

対 将来、県内の指定医療機関で医師として勤務する意思のある医学生の方

募集期間 4月1日(火)~25日(金)

募集案内配布場所 県庁医師確保・育成支援課(ホームページからダウンロード可)、高知大学医学部学生課

応募方法 郵送または持参(高知大学生は大学医学部学生課を通じて提出)

貸付金額 月額150,000円

特定科目加算 月額80,000円(産婦人科、小児科、麻酔科、脳神経外科)

数 31人

申 問 県庁医師確保・育成支援課

Tel 088-823-9660

HP <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/132501/>

【高知県看護師等養成奨学金のご案内】

区分	貸付金額(月額)	
	大学	国公立
看護師の養成施設	私立	45,000円
	短期大学	国公立
大学・短期大学以外の養成施設	私立	53,000円
		国公立
	私立	53,000円
准看護師の養成施設		30,000円

対 看護師・准看護師養成学校に在学中で、卒業後に県内の指定医療機関での看護業務を希望する方

募集期間 4月7日(月)~5月9日(金)

募集案内配布場所 [県内の学生] 4月初旬に学校を通じて配付。[県外の学生] 直接郵送しますので、お問い合わせください。

応募方法 郵送または持参(県内の学生は学校を通じて提出)

数 50人

【高知県助産師緊急確保対策奨学金のご案内】

対 助産師養成学校などに在学中で、卒業後に県内の指定医療機関での助産師業務を希望する方

募集期間 4月14日(月)~5月16日(金)

募集案内配布場所 県内助産師養成学校、県庁医療政策課(直接郵送しますので、お問い合わせください)

応募方法 郵送または持参

貸付金額 [県外の学生] 月額150,000円 [県内の学生] 月額100,000円

数 14人

申 問 県庁医療政策課

Tel 088-823-9665

HP <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/131301/>



県立施設 INFORMATION のご案内

[開館時間] 9時～17時

高校生以下は無料

※のいち動物公園は9時30分～17時
※最終入館が閉館30～60分前までの施設もあります。

◆身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳所持者とその介護者(1人)は入館無料。高知県・高知市長寿者手帳をお持ちの方は入館無料。手帳は原本をお持ちください。企画展は観覧料が必要な場合があります。

文学館

高知市丸ノ内1-1-20
TEL 088-822-0231
観覧料:360円
休館日:年中無休(年末年始は除く)

●黒井健 絵本原画の世界 ～物語との出会い～

4月13日(日)まで
料 500円(常設展含む)

●山本一力の世界展 ～明日は味方だ～

4月26日(土)～6月22日(日)

時代小説で評価の高い「ものかき・山本一力」の作品と魅力に迫ります。
料 500円(常設展含む)



●山本一力展 記念講演会 「江戸・深川と土佐」

4月26日(土)10時～12時
山本一力さんによる講演会を開催。
料 要当日観覧券 教 先着100人
申込方法 電話または文学館受付

坂本龍馬記念館

高知市浦戸城山830
TEL 088-841-0001
入館料:500円
休館日:年中無休

●「国難に殉じた土佐の志士」展

4月1日(火)～7月4日(金)
元治元年(1864)に起きた池田屋の変や野根山事件などで命を落とした土佐の志士たちの思いを伝える資料を展示します。

牧野植物園

高知市五台山4200-6
TEL 088-882-2601
入園料:720円
休園日:年中無休(年末年始は除く)

●五台山花絵巻 五ノ巻 ～伝統の美 和花の世界～

5月25日(日)まで

●牧野植物園が育む生き物 -生物多様性を支える植物たち-

4月26日(土)～8月31日(日)
植物と共に牧野植物園で暮らす生き物を分かりやすく紹介します。
所 展示館 企画展示室

●第8回 えびね展

4月19日(土)・20日(日)
※20日は16時まで
四国えびね会会員が丹精込めて育てた、色彩豊かなえびねを多数展示。
所 本館 映像ホール

歴史民俗資料館

南国市岡豊町八幡1099-1
TEL 088-862-2211
観覧料:460円(常設展のみ)
休館日:4月は無休

●企画展「椿姫の里・三原」

4月26日(土)～6月15日(日)
悲劇の姫、「椿姫」の伝説をはじめ、三原村の暮らしや祭り、方言などを高知県立大学との共同調査の成果をもとに紹介します。
料 510円(常設展含む)

●歴民の日(開館記念日)

5月3日(土・祝)
この日は入館料が無料です。
展示を見て答えるクイズなどの楽しい催しを開催します。

のいち動物公園

香南市野市町大谷738
TEL 0887-56-3509
入園料:460円
休園日:4月7日、14日、21日

●チリメンモンスターを探そう!

4月26日(土)13時～15時
チリメンジャコに混ざっている小さな生物を探し、カードを作成します。教 先着30人
申込方法 当日12時からどうぶつ科学館で受付

●カブトムシ教室

4月29日(火・祝)、5月3日(土・祝)
13時30分～14時30分
カブトムシの飼育方を解説します。カブトムシの幼虫もプレゼント。
対 中学生以下
教 各日先着150人
申込方法 当日12時30分からどうぶつ科学館で整理券を配布

●動物クイズラリー

5月5日(月・祝)受付:9時30分、答え合わせ・抽選:10時30分～15時
動物クイズで15問中10問以上正解すると抽選で記念品を贈呈。
対 小学生以下
教 先着300人

●エコバッグを作ろう!

5月6日(火・休)10時～12時
新聞でエコバッグを作ります。
申込方法 当日科学館前で受付

●動物かみしばい

5月6日(火・休)13時～15時
のいち動物公園ボランティアーズが動物の赤ちゃんを紙芝居で紹介。

美術館

高知市高須353-2
TEL 088-866-8000
コレクション展観覧料
一般360円、大学生250円
休館日:会期中無休

●高知家の宝もの

4月14日(月)～5月6日(火・休)
4つの展示室をすべて使い、4万点にも及ぶ当館コレクションの中から人気作品や隠れた名作などを紹介します。
料 一般510円、大学生360円

●春の定期上映会「台湾映画の新旋風ウェイ・ダーション監督特集」

5月17日(土)・18日(日)
アジア各地で大ヒットした「海角七号／君想う、国境の南」と「セデック・バレ」の2本を上映します。

土佐山内家宝物資料館

高知市鷹匠町2-4-26
TEL/FAX 088-873-0406
入館料:300円
休館日:会期中無休

●文殊の御寺 竹林寺展 ～古文書と書画を中心に～

6月2日(月)まで

●平成26年度 土曜講座 開講式

4月26日(土)14時～15時30分
担当講師による講座内容の説明、土曜講座案内リーフレット及び講座内容案内冊子の配布、登録制講座の申込受付を行います。
所 山内会館(資料館隣接)
料 無料 教 先着60人

広告

肝炎ウイルス(B型・C型)検査を受けましょう

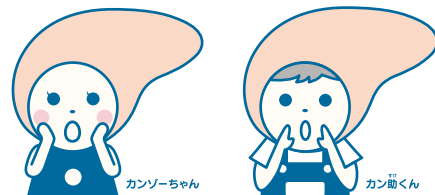
広告

- ・日本人の40人に一人が肝炎ウイルスに感染していると言われています
- ・肝がんの8割以上はウイルス性肝炎が原因です
- ・肝炎ウイルスに感染していても、自覚症状がないため、気がつかないうちに肝硬変や肝がんへ進展してしまふことがあります
- ・検査は数分ですむ採血検査です

【検査を受けるには】・お住まいの市町村の検診・各福祉保健所又は高知市保健所
お問い合わせ先

- 安芸福祉保健所……0887-34-3175
- 須崎福祉保健所……0889-42-1875
- 中央西福祉保健所……0889-22-1240
- 高知市保健所……088-822-0577
- 幡多福祉保健所……0880-35-5979
- 高知県庁健康対策課…088-823-9677
- 中央東福祉保健所……0887-53-3171
- 感染症担当

※市町村の検診は各市町村の担当課へお問い合わせください



感染がわかったら、精密検査を受けましょう。
肝炎の治療は進歩しています。専門の医療機関で適切な治療を受けることで、肝硬変・肝がんへの進展を抑えることができます。まもなく精密検査の医療費の助成も受けられるようになります。

制作協力: ブリストル・マイヤーズ株式会社
東京都新宿区西新宿 6-5-1

県人口 総数:743,048人
(前月比) -968人

男性 349,185人
(前月比) -460人

女性 393,863人
(前月比) -508人

世帯数 321,485世帯
(前月比) -337世帯

2月1日現在の高知県推計人口
(県庁統計課)

再生紙を使用しています